2013 年 10 月 28 日

国際森林製紙団体協議会（ICFPA）
持続可能な森林経営（SFM）認証に関する声明

国際森林製紙団体協議会（ICFPA）は、社会のニーズを満たすため、持続可能な森林経営（SFM）と持続的に生産される林産品の推進を図っています。ICFPA 会員団体は、世界各地で導入されている高度な森林経営基準を支持し、環境、社会、経済活動の目的に合致した森林経営及び林産品生産を行うことを約束します。

ICFPA 会員団体は、信頼性のある森林認証は自主的かつ市場原理に基づいたツールであると同時に、SFM の推進、森林経営の改善、そして顧客が安心して林産品を購入できる保証の提供という役割を果たしていることに賛同します。ICFPA 会員団体は、以下の原則に則り、認証制度は一定の継続的信頼性が保たれていることを認めています。

国際的に認知された SFM 評価基準 ― ICFPA 会員団体は、森林認証規格は国際的に認知された SFM 評価基準と整合性の取れた要件を備えるべきであると考えます。

独立した第三者機関による監査 ― ICFPA 会員団体は、森林認証の信頼性のため、認証規格に定められた評価基準だけでなく第三者監査プロセスの独立性も重要であると考えます。

継続的改善 ― ICFPA 会員団体は、認証の監査プロセス、手続き、および審査能力の継続的改善を認証機関に働きかけます。

透明性とステークホルダーからの意見聴取 ― ICFPA は、認証制度の開発並びに導入、実施にあたり、透明性の確保および認証制度が包括的であるように働きかけます。

ICFPA 会員団体は、生態系の多様性に関してだけなく、土地保有制度や各国森林管理制度の多様性に伴う森林形態の相違を反映させるような多様な認証基準を支持します。

ICFPA 会員団体は、市場における認証基準の実行にあたり、情報の正確性が確保されるよう支援します。また、森林認証基準の正確な理解を促進するための建設的な取り組みを支援します。

ICFPA 会員団体は、森林認証と林業全般の改善に向けた産業、民間土地所有者、政府、環境 NGO、その他のステークホルダーの積極的かつ建設的な関与を支持します。

ICFPA 会員団体は、異なる制度の整備・構築或いは別の適切なメカニズムを通じた違法伐採の減少を目的とする原理・原則についてもこれを支持します。

ICFPA 会員団体は、これらの原則を遵守することを約束し、それぞれの団体との意思疎通を図っていきます。